



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 セントラル硝子株式会社 上場取引所 東
コード番号 4044 URL: <https://www.cgco.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役 社長執行役員 （氏名）前田 一彦
問合せ先責任者（役職名）コーポレート・コミュニケーション部長 （氏名）橋本 秀和 TEL: 03-3259-7062
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	37,763	13.2	3,958	149.4	4,875	173.7	3,906	368.3
2026年3月期第1四半期	33,368	△4.2	1,586	△46.0	1,781	△57.5	834	△72.3

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 6,664百万円（－％） 2026年3月期第1四半期 541百万円（△87.5％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	157.56	—
2026年3月期第1四半期	33.65	—

（注）2027年3月期第1四半期の包括利益の対前年同四半期増減率は、1,000％を超えるため「—」と記載しています。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	201,798	132,509	63.3
2026年3月期	197,825	128,212	62.5

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 127,748百万円 2026年3月期 123,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	85.00	—	85.00	170.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	79,000	18.9	6,200	147.8	6,300	84.6	4,200	96.6	169.40
通期	167,500	15.9	11,000	9.7	11,300	△8.0	8,000	△4.3	322.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

- | |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) |
| ② 期末自己株式数 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) |

2027年3月期1Q	26,000,000株	2026年3月期	26,000,000株
2027年3月期1Q	1,206,592株	2026年3月期	1,207,216株
2027年3月期1Q	24,792,947株	2026年3月期1Q	24,784,470株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、役員及び従業員向け株式交付信託口が保有する自己株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 当四半期の研究開発活動の概況	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、当社グループにおいて積極的な販売活動を展開した結果、売上高は37,763百万円と、前年同期比13.2%の増加となりました。

損益面につきましては、経営全般にわたる業務の効率化・合理化施策を推進した結果、営業利益は前年同期比2,371百万円増加の3,958百万円となりました。経常利益は前年同期比3,094百万円増加の4,875百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比3,072百万円増加の3,906百万円となりました。

セグメント別の概況

(電子材料事業)

電子材料につきましては、円安による販売価格の上昇、一部特殊ガス製品の原材料費高騰に伴う販売価格の適正化、前期のレジスト材料の一時的な出荷減の影響が解消したことにより、売上高は前年同期比23.5%増加の7,494百万円となりました。損益は原材料費の高騰もありましたが、増収により、前年同期比1,122百万円増加の2,134百万円の営業利益となりました。

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	6,068	7,494	1,425	23.5%
営業利益	1,012	2,134	1,122	110.8%

(エネルギー材料事業)

エネルギー材料につきましては、国内における大型案件の量産規模の拡大などにより、売上高は前年同期比81.5%増加の3,881百万円となりました。一方、損益は前年度下期から続く原材料費高騰の影響もありましたが、増収により、前年同期比241百万円の改善の832百万円の営業損失となりました。

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	2,138	3,881	1,742	81.5%
営業損失(△)	△1,073	△832	241	—

（ライフ＆ヘルスケア事業）

医療化学品につきましては、円安による販売価格の上昇もありましたが、英国連結子会社の株式譲渡の影響により、売上高は前年同期を下回りました。

素材化学品につきましては、機能性材料製品、および一部無機化学製品の販売が伸長したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

肥料につきましては、販売数量は前年並みとなりましたが、前年度下期の販売価格の改定により、販売単価が前年同期を上回ったことから、売上高は前年同期を上回りました。

以上、ライフ＆ヘルスケア事業の売上高は前年同期比4.7%増加の10,055百万円となり、損益は増収に加え、固定費の削減もあり、前年同期比704百万円増加の1,657百万円の営業利益となりました。

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	9,601	10,055	454	4.7%
営業利益	952	1,657	704	74.0%

事業別売上高

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
医療化学品	3,153	2,468	△685	△21.7%
素材化学品	4,453	5,462	1,009	22.7%
肥料	1,994	2,124	130	6.5%
計	9,601	10,055	454	4.7%

（ガラス事業）

建築用ガラスにつきましては、非住宅の市場は低調に推移したものの、販売価格の適正化により、売上高は前年同期を上回りました。

自動車用ガラスにつきましても、販売価格の適正化により、売上高は前年同期を上回りました。

ガラス繊維につきましては、自動車向け短繊維製品の販売増加により、売上高は前年同期を上回りました。

以上、ガラス事業の売上高は前年同期比5.1%増加の15,031百万円となりました。損益は原燃材料費上昇の影響はありましたが、増収により、前年同期比300百万円増加の931百万円の営業利益となりました。

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	14,299	15,031	731	5.1%
営業利益	630	931	300	47.7%

事業別売上高

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
建築用ガラス	5,458	5,647	189	3.5%
自動車用ガラス	6,721	7,090	369	5.5%
ガラス繊維	2,119	2,292	173	8.2%
その他	0	0	0	0.7%
計	14,299	15,031	731	5.1%

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ、受取手形、売掛金及び契約資産が1,281百万円、有形固定資産が1,117百万円それぞれ減少した一方、現金及び預金が3,206百万円、株価の上昇により投資有価証券が3,033百万円それぞれ増加したことなどにより、3,973百万円増加し201,798百万円となりました。

負債は未払費用が1,546百万円増加した一方、借入金の返済などにより有利子負債が1,106百万円、引当金が564百万円それぞれ減少したことなどにより、323百万円減少し69,289百万円となりました。

純資産は配当金の支払により2,146百万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益を3,906百万円計上、その他有価証券評価差額金が2,043百万円増加したことなどにより、4,296百万円増加し132,509百万円となりました。また、自己資本比率は0.8%増加し63.3%となりました。

(3) 当四半期の研究開発活動の概況

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、1,869百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
研究開発費	1,913	1,869	△44	△2.3%

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期（中間期）及び通期連結業績予想につきましては、2026年5月14日に公表しました前回予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2027年3月期第2四半期（中間期）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

この連結業績予想は、当社が現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想とは異なる場合があります。今後の状況の変化に伴う影響を慎重に見極めながら、適宜見直していくこととしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,697	28,904
受取手形、売掛金及び契約資産	35,043	33,762
商品及び製品	26,124	26,550
仕掛品	2,495	2,685
原材料及び貯蔵品	14,334	14,655
その他	3,816	3,366
貸倒引当金	△117	△122
流動資産合計	107,395	109,803
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,183	17,901
機械装置及び運搬具（純額）	15,072	14,433
土地	20,406	20,408
建設仮勘定	2,800	2,875
その他（純額）	4,662	4,390
有形固定資産合計	61,125	60,008
無形固定資産		
その他	1,623	1,698
無形固定資産合計	1,623	1,698
投資その他の資産		
投資有価証券	18,765	21,798
その他	8,974	8,553
貸倒引当金	△59	△63
投資その他の資産合計	27,680	30,288
固定資産合計	90,429	91,995
資産合計	197,825	201,798

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,733	13,834
短期借入金	6,838	7,389
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
未払法人税等	924	1,269
契約負債	999	1,053
賞与引当金	1,263	400
その他	13,437	14,290
流動負債合計	42,198	43,237
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	7,998	6,370
特別修繕引当金	2,889	3,027
役員株式交付引当金	83	104
従業員株式交付引当金	555	595
退職給付に係る負債	4,608	4,709
資産除去債務	227	227
その他	1,051	1,017
固定負債合計	27,414	26,051
負債合計	69,612	69,289
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,168	18,168
資本剰余金	8,109	8,109
利益剰余金	85,616	87,375
自己株式	△3,792	△3,791
株主資本合計	108,101	109,862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,548	9,592
為替換算調整勘定	6,666	7,025
退職給付に係る調整累計額	1,309	1,267
その他の包括利益累計額合計	15,524	17,885
非支配株主持分	4,586	4,760
純資産合計	128,212	132,509
負債純資産合計	197,825	201,798

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月 30 日)
売上高	33,368	37,763
売上原価	24,679	26,522
売上総利益	8,688	11,240
販売費及び一般管理費	7,101	7,282
営業利益	1,586	3,958
営業外収益		
受取利息	33	23
受取配当金	443	460
持分法による投資利益	—	4
為替差益	—	280
その他	469	437
営業外収益合計	946	1,207
営業外費用		
支払利息	67	65
持分法による投資損失	21	—
為替差損	502	—
休止固定資産費用	30	58
固定資産廃棄損	84	108
その他	45	57
営業外費用合計	752	290
経常利益	1,781	4,875
特別損失		
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	1,781	4,874
法人税等	739	681
四半期純利益	1,041	4,193
非支配株主に帰属する四半期純利益	207	286
親会社株主に帰属する四半期純利益	834	3,906

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,041	4,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△287	2,038
繰延ヘッジ損益	△15	—
為替換算調整勘定	211	419
退職給付に係る調整額	△36	△42
持分法適用会社に対する持分相当額	△372	54
その他の包括利益合計	△500	2,470
四半期包括利益	541	6,664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	290	6,267
非支配株主に係る四半期包括利益	250	396

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

1. 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子材料 事業	エネルギー 材料事業	ライフ& ヘルスケア 事業	ガラス事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	6,068	2,138	9,601	14,299	32,108	1,259	—	33,368
セグメント間の内部 売上高又は振替高	24	1	18	0	44	505	△549	—
計	6,093	2,140	9,619	14,300	32,152	1,764	△549	33,368
セグメント利益又は損失 (△) (営業利益)	1,012	△1,073	952	630	1,521	65	—	1,586

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商社事業等を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子材料 事業	エネルギー 材料事業	ライフ& ヘルスケア 事業	ガラス事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	7,494	3,881	10,055	15,031	36,463	1,300	—	37,763
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1	88	1	91	1,012	△1,104	—
計	7,494	3,882	10,144	15,033	36,554	2,313	△1,104	37,763
セグメント利益又は損失 (△) (営業利益)	2,134	△832	1,657	931	3,890	67	—	3,958

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商社事業等を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
減価償却費	1,974百万円	1,995百万円